

② 自治会活動の課題

後継者選出への問題点、町会色の違いあるが大型店舗の出店から商店街の衰退に繋がり人材確保が難しくなっている。

年2回行っているアンケートで役員やボランティアを募集しているが担い手確保は難しい。

高齢化が進み、昨夏は猛暑の中での夏祭りの準備が命がけだった。

1,400世帯あるが加入率は60%程度。若い人を活動に引き付ける手立てが欲しい。

町会だよりがないので、発行が必要だと感じた。

若い方と交流を図りたいが、世代間の考え方の違いを感じる。高齢者が子どもたちの見守りをしていて危険な場面もあるため、PTAや学校に依頼しても断られる。

役員は輪番制で1年交代のため、長期的な取組みが難しい。

人材確保課題で「あなたは次期役員候補ですよ。」通知は、受けてもらえる可能性あり。

高齢者は役員が担えなくなると自治会をやめてしまう。

③ これからの活動予定

コロナ後はゼロからのスタートだと感じている。次年度の行事内容の見直しを行うことになり、いろいろな意見が出るのが楽しみ。

「コンビニエンス自治会」にして、誰でもできる自治会となるように考えている。

回覧が多いので、「JichiNavi」の導入やホームページの開設、自治会だよりを発行して見える化を進めていきたいと思っている。

仕事をやめたとき、地域の人を知らなかったのを、少しずつ何かできたらと思っている。

3つのマンションの合同、地域連携を進めていきたい。

自治会役員だけでなく、市民活動団体や学校との連携を模索したい。

学校はボランティア活動を推奨しているので、町会運営に取り入れたい。

集会室に住民から集めた書籍を置いて開放し、コミュニケーションを取れる工夫をしたい。